

これぞ、地域力！～旧駅舎の活用スタート～

館長 由良 芳子

9月3日(水)、諏訪ノ森旧駅舎活用オープニングセレモニーが行われました。南海電鉄連続立体工事に伴い、解体される運命にもあった駅舎を、保存活用しようと発足した「NPO 法人浜寺諏訪森を考える会」が中心となって、旧駅舎の曳家、改修工事を経てこの日を迎えたのです。その曳家の前に、昨年5月に駅舎100年の歴史を閉じる「卒業式」が行われたことを、本誌67号(2019年7月10日発行)でも紹介しました。このたびは、その後、改修され、新旧の雰囲気と併せ持つロマンティックな空間としてお披露目されました。セレモニーでは、小学生もテープカットに参加し、生まれ変わった駅舎への思いを語って、諏訪森音頭を披露しました。



翌日の新聞には、大きな見出しで「レトロ駅舎貸します」とあり、「住民が再生し、カフェや展示、地域の拠点に」と記事は続いています。駅舎カレンダーによると、カフェ、パン販売、フラワー教室、整体、住宅設備相談、雑貨、トレーニング用品、乳製品販売など、希望が続々であるようです。当日配布された、「諏訪の森100年」の一冊にも町を愛してやまない思いが詰まっています。

地域住民の力で、愛する町を新しく創り出していく…、浜寺諏訪森の地域力をしみじみ感じた一日でした。

図書館に、さいとうしのぶさんから誕生日プレゼント



諏訪ノ森駅舎は100歳過ぎてはずっと愛され、その建物を残しながら、新しく生まれ変わりました。

さて、はまでら4つのや図書館は、この9月2日、10歳になりました。駅舎に比べれば十分の一の若さですが、「10歳になってくれてありがとう」と、図書館が生まれたときのことを思い出しています。阪堺線沿いの「浜寺諏訪森を考える会」の事務所を貸していただいて、ゼロからのスタートでした。

阪堺線が通るたびに、電車を見に入口まで走っていた男の子は、今、6年生になっています。しみじみと、10年を振り返って、記念誌編集の会議をしていた時、宅急便が届きました。中には、素晴らしい絵(左上写真)が入っていました。絵本作家さいとうしのぶさんから、10歳の誕生日プレゼントだったのです。その緻密な筆致、可愛い色使いなど、さいとう先生ならではのセンスとウィットに富んだ素敵なパースデューケーキの絵に、編集委員たちから、「ありがとう！」と歓声が上がりました。図書館に入った正面に飾っています。是非、ご覧ください。



旧図書館

はまでら4つのや図書館も、駅舎をお手本にして、これからもずっと、皆様に愛される図書館をめざしたいと思います。



2020年11月4日(水)より、閉館時間を17時にします。

本の選定委員会

奇数月の第4水曜日の午前中に、ボランティアミーティングを行っています。図書館運営の中で出てくる注意点や改善点などを共通理解することが目的です。

そのミーティングの中で本の選定も行っています。皆さんからいただいたリクエストや、季節の本、話題の本などを選び、購入します。4つのや図書館はとて小さな図書館なので、あまりたくさん本を置くことができません。長編の連載やシリーズものもすべては並べられません。実用書の中でも、常に手元にある方が役に立つと思われる本は、図書館での購入は控えたいと考えています。

すべてのリクエストにお応えすることはできませんが、ご理解ください。

(スタッフ 赤堀)

えのぐちゃん

大阪市阿倍野区阪南町に「もものこぶんこ」という子どもの本の小さな図書室があります。

以前、はまでら4つのや図書館が、もものこぶんこのスタッフさんに取材を受け、「もものこぶんこ通信」で紹介して頂いたことがあります。そんなご縁があり、4つのや図書館のスタッフも何回か「もものこぶんこ」さんにおじゃまして、本を見せていただいたり、活動の様子を見せていただきました。積極的におはなし会を開催されたり、スタッフの皆さまの熱い想いに感動したり、お手本になるところがたくさんありました。

この度、「もものこぶんこ」さんのスタッフのお一人である、江波ノッコさんが紙芝居「えのぐちゃん」を刊行されました。そしてなんと！4つのや図書館にサイン入りでご寄贈下さいました。えのぐちゃんがいろいろな色を作って、美味しそうなくだものを書いていくおはなしです。そして最後には何が出来るか…おたのしみ～！とってもかわいい絵とおはなしで、小さい子から大人まで楽しめる紙芝居です。ぜひ、借りにきて下さいね

(スタッフ 岡田)



新着本の紹介

新着本のリストは図書館受付に掲示しています。

本紙ではその一部を紹介します。

<著者ご寄贈>江波ノッコ :えのぐちゃん(紙芝居)

H@L おおきなうみとちいさなマーヴィー

あめかっぱ、ばあばがえみーだったころ、
怪獣ぐんだん vs ウルトラマンとぼくら、
トラブル旅行社 砂漠のフルーツ狩りツアー、
せかいでさいしょのポテトチップス、カリカリのぼうけん、
フローラとパウラと妖精の森、
ウォッシュバーンさんがいえからでない13のりゆう、
その調理9割の栄養捨ててます、たこ焼きの岸本、熱源、
ヒマラヤ大聖者の免疫力を上げる「心と体」の習慣、
大名倒産、贖罪の奏鳴曲、追憶の夜想曲、

兼題「秋桜(コスモス)」

俳句ができたよ・きらり十選 七十四号
令和二年 十月十四日

- ・秋の日に深呼吸して下校する
- ・シャクシャクの歯応へ楽し甘き梨
- ・おいでよと蜻蛉に誘われ迷い道
- ・こおろぎに心震はせ君待つ日
- ・歩くみちどこを向いても猫じゃらし
- ・片かけり手押し車で図書館へ
- ・終息を願ふ一喝秋の雷
- ・秋桜吹かれるままに下を向く
- ・お接待の翁の手には秋桜
- ・しなやかに生くる術あり秋桜
- ・秋桜や子らの頭の見え隠れ

芳子 雅 忍 コウ子 仲子 美代子 昭義 啓子 幹子 百合 五年 詠

今回の兼題は「コート」、または自由

令和2年(2020)11月・12月・1月の開館日時

毎週水・木曜日に開館しています

◎水曜日14時～17時

11月: 4日・11日・18日・25日
12月: 2日・9日・16日・23日 30日休
1月: 6日・13日・20日・27日

◎木曜日10時～17時

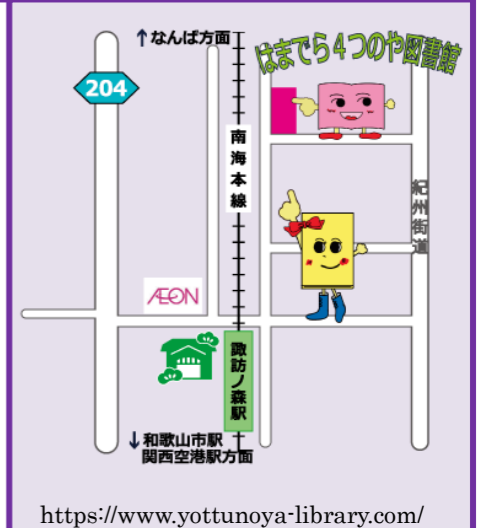
(第2・第4木曜日 12時～)
11月: 5日・12日・19日・26日
12月: 3日・10日・17日・24日 31日休
1月: 7日・14日・21日・28日

2020年度 NPO 会員募集

2020年4月～2021年3月の会員を募集しています。図書館でも受け付けます。ご支援よろしくお願ひします。

郵便振込先 00950-9-171544
NPO 法人はまでら4つのや図書館
協力会員 1口 1,000円
賛助会員 1口 3,000円
正会員 1口 5,000円

《問合せ先》
080-1423-6308 松井



所在地: 〒592-8348 堺市西区浜寺諏訪森町中1丁 103-1(浜寺校区文化会館内)南海諏訪ノ森駅東側線路北へ

連絡・・・《警報(大雨、暴風、地震、津波、他)が、発令されたときは、図書館は休館します。》